

パブリック・コメント用

第3次砺波市観光振興戦略プラン (案)

令和4年 月



第3次砺波市観光振興戦略プラン

目次

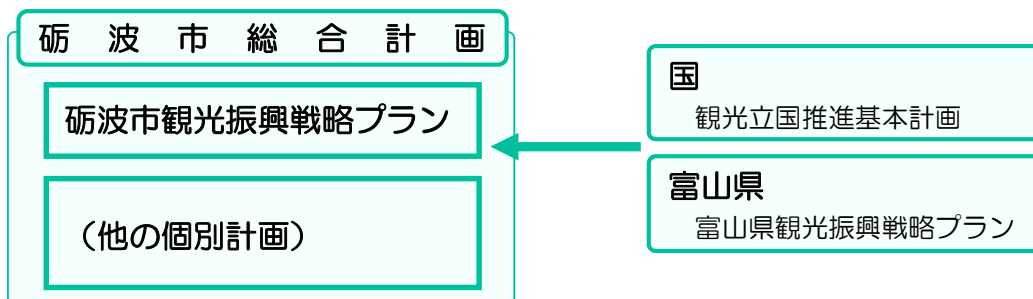
第1章	プラン策定の目的と意義	2
1	策定の背景及び目的	
2	位置付け	
3	期間及び見直し	
4	SDGs との関係	
第2章	砺波市の観光の現状と課題	5
1	砺波市観光振興戦略プラン（第2次）における現状	
2	砺波市観光の課題	
第3章	砺波市観光の基本的方向	12
1	戦略の体系	
2	ターゲット	
第4章	観光振興の施策	15
1	観光資源の魅力創出	
2	広域観光、国際観光とマイクロツーリズムの推進	
3	交流事業の誘致・促進	
4	受入体制の充実	
5	情報活用・発信の充実	
第5章	観光推進体制の確立	21
1	推進体制とフォローアップ	
2	取組と役割	
3	目標	
【参考資料】		
1	砺波市観光振興戦略会議設置要綱	
2	砺波市観光振興戦略会議委員名簿	
3	策定の経緯	

第1章

～プラン策定の目的と意義～

2 位置付け

本プランは、「砺波市総合計画」を上位計画とし、その基本方針「みらいに活力をつなげる まちづくり」のための個別計画と位置づける。観光の観点から、有効な政策を定めるとともに、「富山県観光振興戦略プラン」、「観光立国推進基本計画」等を参考としながら、他の個別計画による政策・計画との連携・連動を図る。



3 期間及び見直し

本プランの期間は、令和4年度から5年間とし、令和8年度を目標年次と定める。なお、観光を取り巻く情勢の変化や、上位計画である第2次砺波市総合計画の進捗等を踏まえ、必要に応じてプランを見直すこととする。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
砺波市総合計画		後期基本計画					第2次前期基本計画					第2次後期基本計画				
砺波市観光振興戦略プラン	第1次プラン					第2次プラン					第3次プラン					

4 SDGs との関係

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) とは、国連サミットにおいて採択された「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す国際社会全体の共通目標である。

観光は様々な経済分野と関わりが深い、裾野が広い産業であり、社会や経済、自然環境に及ぼす影響が大きいことから、本プランにおいては、特に目標8、9、11、12、15、17について、施策の中で取り組むこととする。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第2章

～砺波市の観光の現状と課題～

第2章 砺波市の観光の現状と課題

1 砺波市観光振興戦略プラン（第2次）における現状

本市では、平成28年に策定した砺波市観光振興戦略プラン（第2次）により、基本テーマや基本方針、重点的に取り組むべき事項を掲げ、基本戦略に沿って観光振興の施策を推進してきた。

(1) 砺波市観光振興戦略プラン（第2次）の基本的方向

<基本テーマ>

「本物を魅せる となみ」

～散居村と花、庄川を生かす～

市民が地域に愛着や誇りを持って観光客をお迎えするまちづくり

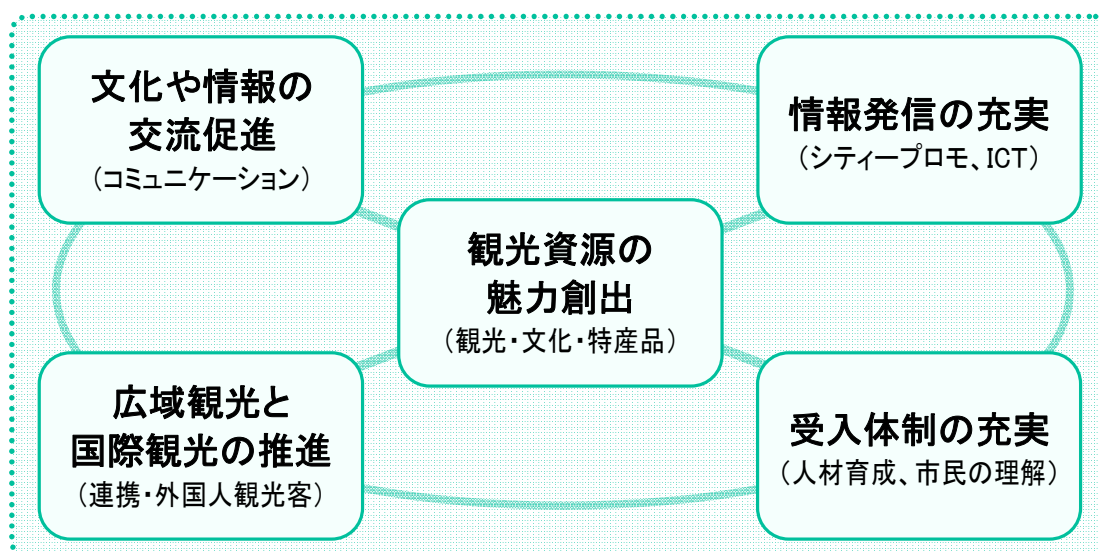
<基本方針>

砺波ならではの魅力ある観光資源をさらに磨き上げ、市民が地域に愛着や誇りを持って観光客をお迎えするまちづくりを推進させることで、交流人口の拡大に結びつけ、となみに「人を呼び込む」・リピーターとして「呼び戻す」活力あるまちづくりを進める。

<重点的に取り組むべきとした事項>

- ① 特色・強みを生かした観光の推進
- ② 散居村の保全と活用
- ③ となみチューリップフェアの充実とチューリップ産業の振興
- ④ 外国人観光客のさらなる誘致と受入環境の整備
- ⑤ 市民意識の醸成
- ⑥ 経済効果の向上

<基本戦略>



(2) これまでの取組

<観光資源の魅力創出>

① 散居村の魅力創出

散居景観の保全と空き家等の利活用

- ・散居景観保全事業による、協定地区に対する樹木の維持管理や育成等の支援
- ・景観まちづくり事業（散居景観モデル事業）による、協定地区に対する樹木の管理等の支援
- ・剪定枝戸別回収実証実験及び剪定枝リサイクル大作戦による、各家庭における屋敷林から出る剪定枝の処理負担の軽減
- ・屋敷林の落ち葉や小枝を燃えるごみとして排出する落葉等専用ごみ袋の導入
- ・空き家情報バンクの民間事業者との連携による、住宅供給体制の充実

散居村展望施設等の活用と周辺整備

- ・夢の平レクリエーション地帯と他の観光資源間のイベント開催時の周遊
- ・散居村展望台、展望広場の景観改善のための樹木剪定、看板整備
- ・夢の平レクリエーション地帯におけるシバザクラの植栽

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
散居景観保全事業協定地域数	125 件	128 件	130 件
散居景観モデル事業取組数	6 件	8 件	9 件
夢の平レクリエーション地帯入込数	57,312 人	14,007 人	7,648 人
夢の平リフト輸送人数	12,503 人	1,706 人	63,679 人

② 四季を通じたにぎわいの創出

花を核としたまちづくりの推進と花イベントの充実

- ・チューリップ、桜、スイセン、花しょうぶ、コスモスのイベント開催

砺波チューリップ公園の魅力向上

- ・チューリップタワー建設をはじめとした再整備
- ・チューリップ公園 KIRAKIRA ミッションの開催
- ・民間団体によるイベント開催（チューリップマルシェ）

健康ブームへの対応

- ・健康福祉施設 ゆずの郷やまぶきの整備

産業観光の推進

- ・受入施設に関する情報の発信

リピーター獲得のための環境整備と案内充実

- ・イベント開催時の情報発信



チューリップタワー



チューリップマルシェ

③ 観光資源の充実

となみチューリップフェアの充実とチューリップ産業の振興との一体的な取組

- ・市民参画によるプランター植込みと、市内全地区への配布
- ・球根生産ほ場をとなみチューリップフェアの連携会場とした、来場者の周遊

特産品の商品開発と6次産業化への取組支援

- ・特産品利用又は農商工連携による新商品開発、広告宣伝等の経費に対する支援
- ・農業者による加工商品開発等、6次産業化への取組に対する支援

となみブランドの後継者育成

- ・希少な伝統的技術・技法を伝承する後継者育成の経費に対する支援

庄川峡の豊かな資源を生かした魅力ある地域づくり

- ・庄川峡桜まつり、庄川観光祭、庄川水まつり等の開催支援

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
となみチューリップフェア入込数	321,000人	325,000人	—
ホテル・旅館等宿泊者数	187,462人	210,019人	109,418人
高速道路IC 出入数	2,842,248台	2,998,977台	2,405,489台
砺波チューリップ公園入込数	110,420人	130,769人	101,933人
チューリップ球根出荷量	618.0万球	545.3万球	559.7万球
チューリップ切花出荷量	80万本	173万本	205万本
庄川峡遊覧船乗客数	65,396人	68,099人	40,123人

④ 歴史・文化を生かす

- ・デジタルミュージアム「砺波正倉」による情報発信
- ・増山城跡におけるサイン整備
- ・増山城解説ボランティア「曲輪の会」による取組への支援
- ・出町子供歌舞伎のとなみチューリップフェアにおける上演
- ・となみ夜高まつり、庄川観光祭の開催支援
- ・獅子舞、太鼓等の観光イベント、商工イベントにおける上演



指 標	【H27】	【R1】	【R2】
デジタルミュージアムアクセス数	35,128件	60,506件	66,198件

<文化や情報の交流促進>

① 市民交流やコンベンション*の誘致

- ・市内で開催される、学会・大会・会議・修学旅行・合宿等に対する補助
- ・市民交流を推進する都市（交流都市）との市民同士の交流事業に対する補助

※コンベンション：
国際会議、全国規模の
大会等の大規模な集会



スポーツを通じた市民交流

② 交流事業の企画及び拡充

- ・交流都市の市民団体・自治体との相互のイベントにおける交流
- ・交流都市との特産品による物産交流

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
コンベンション宿泊者数	1,674人	8,156人	416人

交流都市	
国内の姉妹都市	北海道むかわ町
フラワー交流都市	北海道中富良野町、山形県長井市、岐阜県大野町、静岡県下田市、兵庫県宝塚市、山口県萩市、福岡県久留米市、鹿児島県和泊町
市民交流協定都市	愛知県安城市
観光交流都市	福井県越前市

<広域観光と国際観光の推進>

① 広域連携の推進

- ・ 県西部、飛越能等の広域観光コースの造成、連携 PR 活動
- ・ 富山県や「昇龍道」関係団体との協働による旅行会社等への PR 活動

広域連携の枠組みの例	
とやま観光推進機構	富山県、県内市町村、関係事業者等
富山県となみ野観光連盟	砺波市、南砺市
富山県西部地区観光協議会	高岡市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市
飛越能経済観光都市懇談会	飛騨、越中、能登地域の自治体等
昇龍道プロジェクト	富山・石川・福井・長野・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀県内の団体

② 国際観光の推進

- ・ 台湾、タイ、ベトナム等東アジアの旅行会社に対する、県内民間事業者と連携した宣伝活動
- ・ 外国における、チューリップ球根の販路拡大と合わせた観光宣伝活動
- ・ 外国語版の観光ウェブサイト、パンフレット等の整備
- ・ 外国人向け AI チャットボット*の導入

*チャットボット：
自動で短文の会話（チャット）を行うプログラム

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
となみチューリップフェア外国人入場者数	8,000 人	8,200 人	—
庄川峡遊覧船短時間遊覧外国人乗客数	8,422 人	13,664 人	—
ホテル・旅館等外国人延べ宿泊者数	22,352 人	26,203 人	3,884 人

<受入体制の充実>

① 利便性の向上

二次交通体系の充実

- ・ となみチューリップフェアに合わせた JR 城端線臨時列車運行継続の働きかけ
- ・ 県外からのスポーツ交流大会参加者のタクシー利用料支援による市内観光促進
- ・ 砺波駅とイベント会場をつなぐシャトルバスの運行
- ・ 市内 5 箇所をステーションとしたレンタサイクルの運用

公共交通による誘客

- ・JR 城端線利用者に対すとなみチューリップフェア割引券の配布
- ・観光列車「べるもんだ」における、観光ボランティアによるガイド、プリンセスチューリップによる観光PR活動

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
レンタサイクル利用数	252 件	361 件	377 件

② おもてなし環境の向上

- ・観光ボランティアの研修会の実施
- ・ふるさと「となみ」探訪事業及びチューリップ球根の植込み・掘取り体験による、児童の郷土への誇りや愛着の育成

指 標	【H27】	【R1】	【R2】
観光ボランティアガイド数	31 人	30 人	28 人
ふるさと「となみ」探訪事業の実施回数	8 回	8 回	5 回

③ 事業者間の連携推進

- ・宿泊事業者の新たな連携（TONAMI-STAY*）による取組への支援

※TONAMI-STAY：

砺波のホテル・旅館 13 施設が、令和 2 年から協働で行っている取組又は団体（TONAMI-STAY実行委員会）

<情報発信の充実>

- ・首都圏におけるメディアや広告、JR 駅、チューリップのイベントを利用した観光及びチューリップのPR活動
- ・新型コロナウイルス感染症影響下の近県ウェブ広告
- ・映画のロケーション支援
- ・広報誌、ケーブルテレビ等による市民向けイベント情報発信



首都圏等へのプロモーションポスター

2 砺波市観光の課題

(1) 砺波チューリップ公園等を中心とした誘客・経済効果の向上

砺波チューリップ公園は、本市の主要なイベントの会場となっており、イベント入込客数の大部分を占めている。さらに、民間団体によるマルシェ等のイベント利用や施設整備により、今後も利用者の増加が見込まれる一方で、来園者を十分に消費活動につなげられてはいない。観光は、幅広い産業に関連する裾野の広い産業と言われるように、地域経済全体にとって高い経済効果が期待されることから、庄川水記念公園等ほかの施設と合わせて、事業者、団体等による取組の促進が求められている。

観光客入込数	【H27】	【R1】	【R2】
イベント	84 万人	74 万人	6 万人
(内 砺波チューリップ公園を会場とするもの)	(46 万人)	(41 万人)	(4 万人)
その他施設等	101 万人	97 万人	80 万人

(2) 地域資源のブランド力向上・情報発信の充実・市民意識（シビックプライド）の醸成

本市は、「となみブランド」をはじめとした地域に根付いた数々の産品、四季のイベント、伝統的な行事、散居村、庄川峡、庄川温泉郷等、豊かな自然や文化に育まれてきた地域資源に恵まれている。

「となみブランド」認定品目
①チューリップ（球根）、②チューリップ（切花）、③大門素麺、④庄川ゆず、 ⑤せんだん山そば、⑥たかはたポーク、⑦ふく福柿、⑧雪たまねぎ、⑨種もみ（水稻種子）、 ⑩庄川挽物木地、⑪越中三助焼、⑫特殊ガラス加工品、⑬となみ野りんご、 ⑭庄川おんせん野菜、⑮金屋石、⑯三郎丸蒸留所 ウイスキー、⑰増山城 蔵蕃そば

しかしながら、これらについて、継続的な周知活動は行っているものの、市内外において十分に周知されているとは言えず、さらなる情報発信と、各種取組成果の可視化が求められている。

また、観光振興においては、市民が主体的に取り組むことが重要であり、地域資源の周知等を通じて地域への愛着や誇り（シビックプライド）を高め、おもてなしの心を育み、自信を持って発信できるよう取り組むとともに、取組への参画により当事者意識を醸成することが求められている。

(3) ネットワークづくりの強化

課題へ対応していくためには、人・物同士の結びつきによって取り組んでいくことが有効である。例えば、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたホテル・旅館は、令和2年から新たな連携の枠組み（TONAMI-STAY）を設け、ダイレクトマーケティング、プラン造成等に取り組んでいる。このほか、地場産品生産者と飲食事業者等による新商品開発、異業種同士が協力したマルシェの開催等、人・物的資源を結びつけて活用した取組が形になっている。こうした体制づくりや、各種取組へのさらなる支援が求められている。

第3章

～砺波市観光の基本的方向～

第3章 砺波市観光の基本的方向

1 戦略の体系

観光振興のため、基本テーマ・基本方針を設定し、重点的に取り組むべき事項を施策に反映させる。

基本戦略として、5つの体系的な観光振興の施策「観光資源の魅力創出」「交流事業の誘致・促進」「広域観光、国際観光とマイクロツーリズムの推進」「受入体制の充実」「情報発信の充実」それぞれを、相互の連携を図りながら推進する。

(1) 基本テーマ

「本物を魅せる となみ」

～市民が地域に愛着や誇りを持って観光客をお迎えするまちづくり～

<解説>

砺波ならではの魅力、ブランド力を高め、生かすことで、本物志向の観光客を魅了する「本物を魅せる」まちとして、市民が地域に対する愛着や誇りを持って観光客をお迎えするまちづくりを推進する。

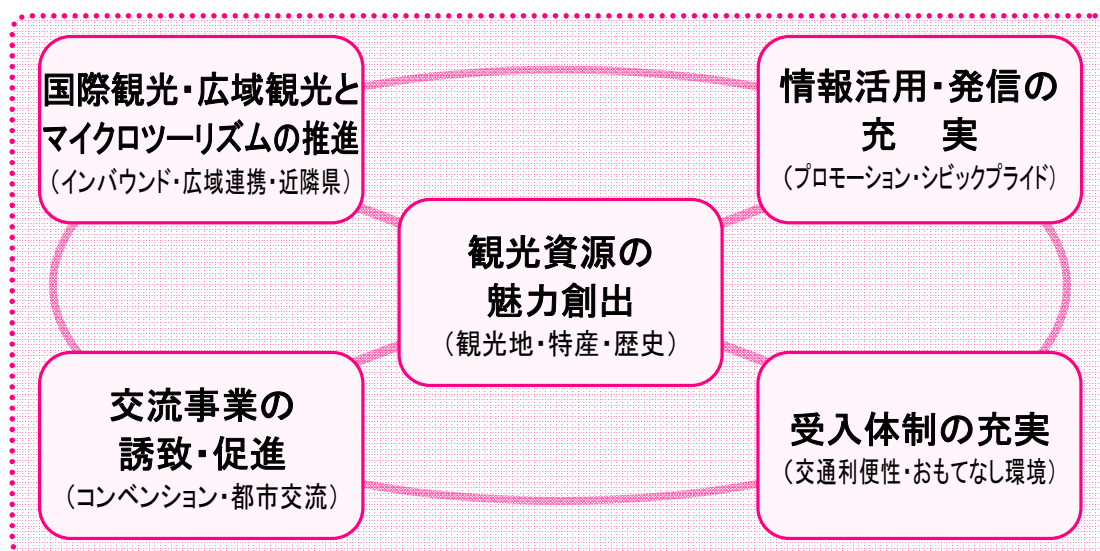
(2) 基本方針

市民が地域に愛着や誇りを持って観光資源をさらに磨き上げ、観光客が訪れたい・暮らしたいまちづくりを推進する。

<重点的に取り組むべき事項>

- ① チューリップ公園、水記念公園等を中心とした誘客
- ② 庄川温泉郷、地場産品等の地域資源のブランド力向上
- ③ 情報発信の充実
- ④ 市民意識（シビックプライド）の醸成
- ⑤ 経済効果の向上

(3) 基本戦略



(4) 観光振興の施策

観光資源の 魅力創出	四季を通じたにぎわい創出 散居村の魅力創出	観光資源の充実 歴史・文化の活用
国際観光・広域観光と マイクロツーリズムの推進	国際観光の推進 マイクロツーリズムの推進	着地型観光の推進 広域連携の推進
交流事業の 誘致・促進	市民交流やコンベンションの誘致 交流事業の企画及び拡充	
受入体制の 充 実	交通の利便性の向上 おもてなし環境の向上	人・物のネットワーク強化 ワーケーションの推進
情報活用・発信の 充 実	旅行者ニーズの把握及びマーケティング情報の収集・活用 シビックプライドの醸成と市民・来訪者による情報発信の促進 移住やU・Jターンを見据えたシティプロモーションの推進	

2 ターゲット

施策の効率を高めるため、次のとおりターゲットを設定する。

項 目	国際観光	国内旅行	マイクロツーリズム	市民交流
エリア	台 湾 東南アジア	関 東 関 西 中 京	県 内 石川県 岐阜県飛騨地域	中 京 北海道
種 別	個人旅行者	50～60代	20～40代	学 生 団 体 家 族

第4章

～観光振興の施策～

第4章 観光振興の施策

1 観光資源の魅力創出

(1) 四季を通じたにぎわい創出

① “花”を核としたまちづくりと花イベントの充実

- ・四季折々の花を活用したイベントの充実
 - チューリップ、桜、スイセン、花しょうぶ、コスモス等のイベント

② となみチューリップフェアの充実とチューリップ産業振興の一体的な取組

- ・フェア会場の展示方法見直しによる、更なる魅力創出
- ・個人、事業所、店舗等によるチューリップの展示
- ・チューリップ畑（球根生産ほ場）への誘客の強化
- ・球根と切花の海外等を含めた販路拡大



となみチューリップフェア
「花の大谷」

③ 砺波チューリップ公園の魅力向上

- ・年間を通じたにぎわいの創出
 - コキア等夏の植栽、KIRAKIRAミッション、民間団体のイベント利用促進
- ・改修された円形花壇、屋外ステージ、ふわふわドーム等遊具の活用
- ・新しいイベントや取組による経済活動
 - 民間団体が利用しやすい、利用体制づくりの推進
- ・バリアフリー化をはじめとした再整備

(2) 散居村の魅力創出

① 散居景観の保全と空き家等の利活用

- ・屋敷林や、アズマダチ、マエナガシ等伝統的家屋の維持管理支援
- ・地域コミュニティと一体となった散居景観の保全、意識啓発
- ・用途の拡大、空き家の利活用推進
 - 農家レストラン大門や増山城 蔵蕎そば、宿泊施設等の活用、体験型旅行商品の開発

(3) 観光資源の充実

① 庄川峡の資源活用

- ・イベントの開催
 - 庄川峡桜まつり、庄川観光祭、庄川水まつり等
- ・宿泊と体験等を合わせた着地型旅行商品の開発支援
 - 温泉郷、遊覧船、清流、エドヒガンザクラ、鮎、ゆず、おんせん野菜、金屋石等の資源活用

② 庄川水記念公園の再整備

- ・観光や交流、歴史文化の拠点、観光イベントの中心としての再整備
 - 庄川特産館の改修、全体の面的な再整備

③ 散居村展望施設及び夢の平レクリエーション施設の魅力向上

- ・1年を通じた誘客の推進
 - 春のスイセン、秋のコスモスの活用

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
融合をつくらう



11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



- 地元食材活用の新メニュー開発、キャンプ、トレッキング、ヨガ等の新たな取組
- ・となみ夢の平スキー場への誘客強化
 - イベント等でのリフト運行
- ・夢の平コスモス荘を中心とした情報発信



夢の平コスモス荘 SNS 記事
地元食材を利用した新メニュー

④となみブランド認定品のブランドカアアップ

- ・商品開発、販路拡大への支援
 - 事業者がもつアイデア、事業者間の結びつきの後押し
- ・地域資源活用、6次産業化、農商工連携の取組への支援

⑤となみブランドの後継者育成

- ・人材の育成・確保と自立・定住
 - 大門素麺、庄川挽物木地の希少な伝統的技術・技法を
伝承する取組への支援



大門素麺の製造

⑥飲食店、商業施設等への誘導

- ・食の魅力発信
- ・宿泊客や日帰り旅行者の飲食店への誘導
- ・市内全域を一体的に捉えた、観光イベントと商業施設等との連携強化

⑦産業観光の推進

- ・産業観光の魅力発信、環境整備
 - 三郎丸蒸留所、北陸コカ・コーラ砺波工場、御菓蔵等

⑧レクリエーションイベントの充実

- ・楽しみながら行う健康づくり機能の充実
 - ロゲイニング※、サイクリング、庄川清流パークのパットゴルフ・パークゴルフ等

※ロゲイニング：制限時間内に徒歩、ランニング等にてそれぞれ得点が設定された地点を回り、チームごとの得点を争う競技

(4) 歴史・文化の活用

①歴史的・文化的資源への誘客

- ・増山城跡の活用
 - 宿泊事業者との連携、サイン整備、ボランティア
ガイド・AR（拡張現実）アプリの活用
 - 増山城解説ボランティア「曲輪の会」による取組への支援
- ・デジタルミュージアム「砺波正倉」等による発信
 - 増山城跡、千光寺、小牧ダム、埋蔵文化財センター、民具展示室等



②出町子供歌舞伎の振興とPR

- ・保存と振興、魅力発信
 - 出町子供歌舞伎曳山会館の活用、映像配信、旅行商品の開発

③夜高行燈に係る連携と受入体制の整備

- ・効率的で広域的なPR
 - 市内外の関係機関と連携、製作体験を組み込んだ旅行商品の開発、市内における展示の充実

④獅子舞、太鼓、民謡等伝統芸能の地域間連携と保存

- ・地域間連携、イベント情報の共有

2 広域観光、国際観光とマイクロツーリズム※の推進

(1) 国際観光の推進

※マイクロツーリズム：県内等、近隣地域内での観光

- ・インバウンドの回復を見据えた台湾等東アジアからの誘客
- ・外国語対応、サインの整備
 - パンフレット、ホームページ、案内看板の整備・充実
 - 観光ボランティアの育成

(2) マイクロツーリズムの推進

- ・Web広告等による情報発信、ダイレクトマーケティング※等の取組支援

※ダイレクトマーケティング：

事業者が消費者との直接のやり取りにより購入等を働きかける手法

(3) 着地型観光の推進

- ・観光コースや旅行商品造成
 - 宿泊と体験を組み合わせた商品造成支援

(4) 広域連携の推進

県西部、飛越能等の広域的な観光圏における連携の推進

- ・観光コースや旅行商品造成
- ・相互の主要な観光地や強みを活用した情報発信の充実

3 交流事業の誘致・促進

(1) 市民交流やコンベンションの誘致

①誘致及び開催支援

- ・主催団体に対する支援
 - 各種大会、イベント、学会、会議、教育旅行、合宿、スポーツ競技会等

②参加者に対する観光宣伝活動の推進

- ・観光パンフレット等による、イベントや観光施設への誘客

③教育旅行受入先としての市内資源のPR

- ・学校や保護者、児童生徒目線のPR
 - オンラインによるPR
- ・近隣団体と連携した、旅行会社に対する誘致活動

(2) 交流事業の企画及び拡充

①各種団体等による交流事業の創出及び拡充

- ・姉妹友好都市やフラワー交流都市との人・物産交流
- ・中京圏、関東圏、北海道及び北陸新幹線の敦賀延伸に合わせた関西圏との交流

4 受入体制の充実

(1) 交通の利便性の向上

①二次交通体系、観光地とまちをつなぐ交通の充実

- ・となみチューリップフェアに合わせたJR城端線臨時列車運行継続の働きかけ



- ・金沢や高山等東海地方との間を結ぶバスの利便性の維持・向上の働きかけ
- ・県や観光事業者との連携
 - コンベンションタクシー、空港乗合タクシー等
- ・砺波駅とイベント会場、商業施設等を含む市内施設を結ぶシャトルバス運行
- ・レンタサイクルの効果的な運用

②AIチャットボットを活用した観光案内の充実

- ・外国語に対応した自動チャットシステムによる観光案内

(2) おもてなし環境の向上

①観光ボランティアの育成

- ・観光ボランティア、通訳ガイドの育成
 - 観光列車等におけるガイド、研修等
- ・市民自らがPRする観光
 - 地域やボランティアによる緑花活動への支援



小学生による球根植込体験

②ふるさと教育の推進

- ・子供たちが地域資源の魅力を学ぶふるさと教育
 - 伝統・文化・歴史への理解を深める『ふるさと「となみ」探訪事業』
 - チューリップ球根の植込み・掘取り体験

(3) 人・物のネットワーク強化

①人・物の結びつきによる取組への支援

- ・ホテル・旅館の連携「TONAMI-STAY」の取組の充実・支援
- ・異業種間の結びつきによる取組の後押し

TONAMI-STAY 

(4) ワークেশョンの推進

①地域の魅力発信

- ・適地としての発信
 - 大都市圏からのアクセスの良さのPR、県・県西部自治体等との連携した取組

②受入体制の整備

- ・受入先の整備
 - モデルプランの造成、施設改修支援

5 情報活用・発信の充実

(1) 旅行者ニーズの把握及びマーケティング情報の収集・活用

①アンケート調査等による旅行者ニーズの把握

- ・観光資源の質の向上、旅行商品の開発、プロモーション活動等に活用する市場調査
 - とやま観光推進機構、TONAMI-STAYの取組等

②施策の効果の可視化による満足度向上

- ・各事業の実施に合わせたデータ収集



③ AIチャットボットを活用した情報収集

- ・訪日客のニーズの収集・分析

(2) シビックプライドの醸成と市民・来訪者による情報発信の促進

① 市民向け観光情報の充実

- ・観光資源や、食、地場産品の魅力、ストーリーのタイムリーな発信
 - SNS、ホームページ、広報誌、ケーブルテレビ、ラジオ等
- ・観光資源の保全意識や郷土に対する市民の誇り（シビックプライド）の醸成

② 市民や来訪者による情報発信の促進

- ・写真を撮りたい、見せたいと感じさせるスポットの紹介やイベントづくり

(3) 移住やU・I・Jターンを見据えたシティプロモーションの推進

① となみのイメージアップ

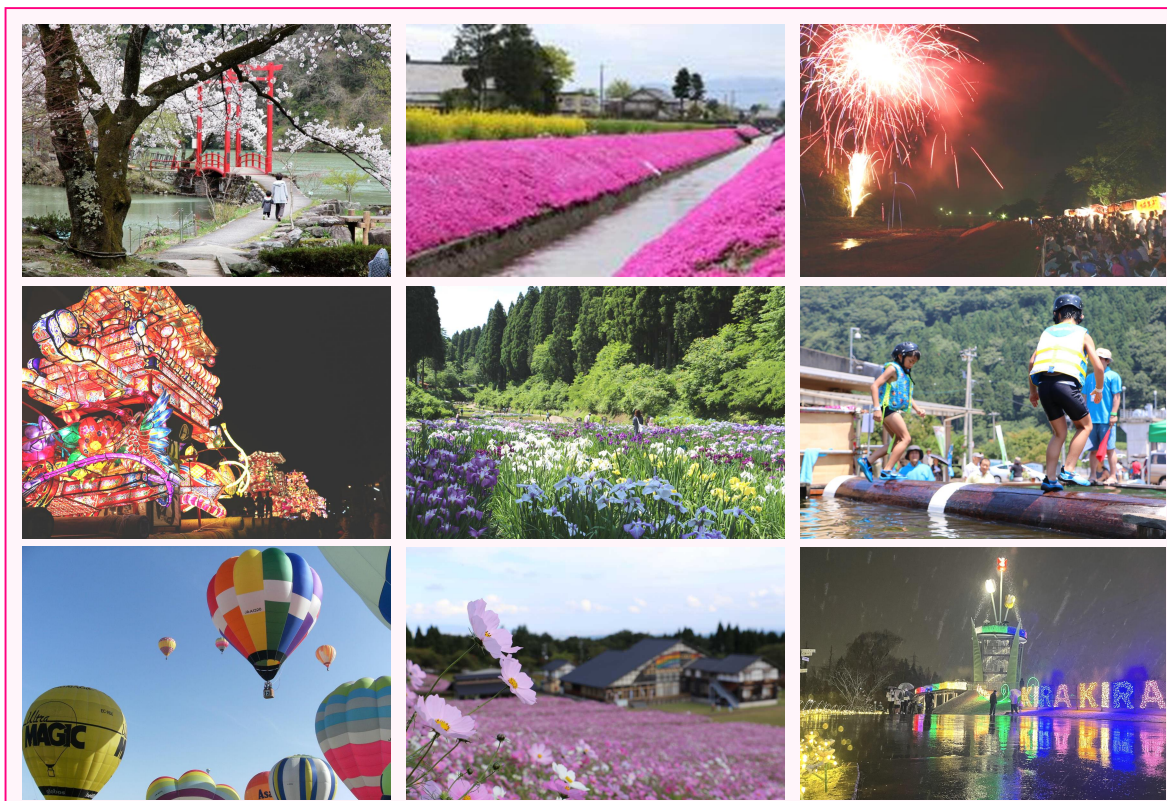
- ・首都圏、関西における知名度向上と誘客
 - 「花のまち となみ」の魅力、住環境、食の豊かさ、「となみ暮らし応援プロジェクト」、北陸新幹線の利便性のPR
- ・チューリップの魅力を生かしたPR
 - 大都市圏の花のイベントへの参画
- ・コロナ禍に対応したPR
 - SNS、ホームページ、ポスター
- ・地域おこし協力隊の活用
- ・著名人やインフルエンサー*の効果的な活用



※インフルエンサー：
特にインターネット上のメディアを通じて人々の思考・行動に与える影響力が大きい人物

② 映画等のロケーション誘致を通じた魅力の発信

- ・富山県ロケーションオフィスとの連携した候補地の情報提供、ロケ支援



第5章

～観光推進体制の確立～

第5章 観光推進体制の確立

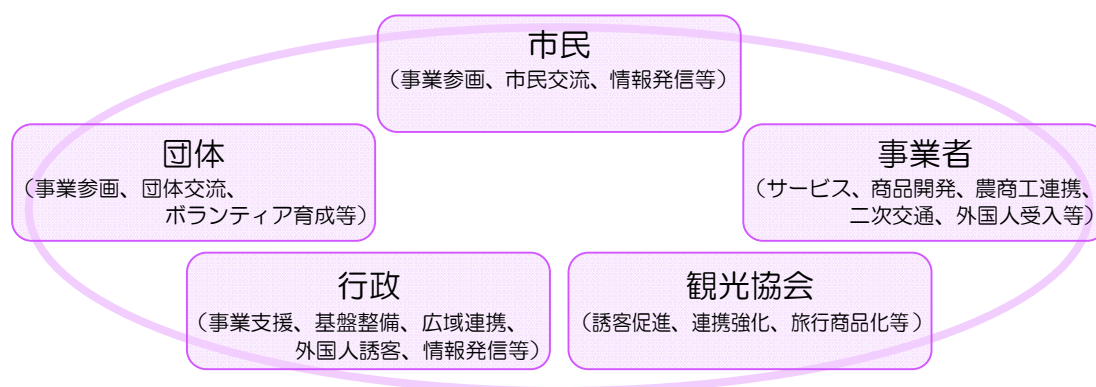
1 推進体制とフォローアップ

(1) 新たな会議等による施策の具体化とフォローアップ

観光を取り巻く環境や情勢の変化への対応、施策の具体化や進捗の確認のため、観光振興戦略会議委員を中心として、情報交換、企画等の場を設ける。また、となみブランドのブランド力向上のため、認定委員を中心とした意見交換等の場を設ける。

市民、団体、事業者、観光協会、行政がそれぞれに役割を担い、現状や課題を共有しながら、連携・協力して観光推進に取り組む。

会議等	内容	構成
(仮称)観光マーケティング委員会	<ul style="list-style-type: none"> 変化への対応 観光施策の具体化 	観光振興戦略会議委員等を中心とする。
(仮称)となみブランド認定委員意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> ブランド認知度向上 ブランド商品販売力向上 	となみブランド認定委員を中心とする。



(2) 砺波市観光協会の機能充実

① 誘客・旅行事業の推進

地域資源を生かした旅行商品開発・販売

② 観光資源の活用

観光資源の連携強化（自然、歴史、文化、祭り、特産品等）

砺波チューリップ公園・周辺の活性化、庄川峡活性化、地域おこし協力隊と連携

③ イベント開催協力・支援

④ 特産品等の販売促進

道の駅砺波、チューリップ四季彩館、EC サイト*

※EC サイト：

インターネットを通じて売買（電子商取引）を行う Web サイト

⑤ 交流事業の推進

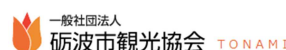
友好・交流都市との交流、コンベンション・教育旅行の誘致

⑥ 受入体制の充実

観光案内・ガイド、レンタサイクル

⑦ 相互連携の強化と市民参画の推進

市民、団体、事業所等の連携強化、観光への参画推進



2 取組と役割

大項目	中項目	具体的な施策	主な取組	事業主体
1 観光資源の魅力創出	(1) 四季を通じたにぎわい創出	① “花” を核としたまちづくりと花イベントの充実	<ul style="list-style-type: none"> 四季折々の花を活用したイベントの充実 ➢ チューリップ、桜、スイセン、花しょうぶ、コスモス等のイベント 	民間事業者 五谷観光企業組合 庄川峡観光協同組合 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
		② となみチューリップフェア 充実とチューリップ産業 振興の一体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> フェア会場の展示方法見直しによる、更なる魅力創出 個人、事業所、店舗等によるチューリップの展示 チューリップ畑（球根生産ほ場）への誘客の強化 球根と切花の海外等を含めた販路拡大 	生産者 富山県花卉球根農業協同組合 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
		③ 砺波チューリップ公園の 魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じたにぎわいの創出 ➢ コキア等夏の植栽、KIRAKIRAミッション、民間団体のイベント利用促進 改修された円形花壇、屋外ステージ、ふわふわドーム等遊具の活用 新しいイベントや取組による経済活動 ➢ 民間団体が利用しやすい、利用体制づくりの推進 バリアフリー化をはじめとした再整備 	民間事業者 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
	(2) 散居村の魅力創出	① 散居景観の保全と空き家等の利活用	<ul style="list-style-type: none"> 屋敷林や、アズマダチ、マエナガシ等伝統的家屋の維持管理支援 地域コミュニティと一体となった散居景観の保全、意識啓発 用途の拡大、空き家の利活用推進 ➢ 農家レストラン大門や増山城 蔵蕎麦ば、宿泊施設等の活用、体験型旅行商品の開発 	市民団体 民間事業者 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
	(3) 観光資源の充実	① 庄川峡の資源活用	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催 ➢ 庄川峡桜まつり、庄川観光祭、庄川水まつり等 宿泊と体験等を合わせた着地型旅行商品の開発支援 ➢ 温泉郷、遊覧船、清流、エドヒガンザクラ、鮎、ゆず、おんせん野菜、金屋石等の資源活用 	イベント実行委員会 庄川峡観光協同組合 庄川町商工会 観光協会 砺波市
		② 庄川水記念公園の再整備	<ul style="list-style-type: none"> 観光や交流、歴史文化の拠点、観光イベントの中心としての再整備 ➢ 庄川特産館の改修、全体の面的な再整備 	イベント実行委員会 庄川峡観光協同組合 庄川町商工会 観光協会 砺波市
		③ 散居村展望施設及び夢の平レクリエーション施設の 魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> 1年を通じた誘客の推進 ➢ 春のスイセン、秋のコスモスの活用 ➢ 地元食材活用の新メニュー開発、キャンプ、トレッキング、ヨガ等の新たな取組 となみ夢の平スキー場への誘客強化 ➢ イベント等でのリフト運行 夢の平コスモス荘を中心とした情報発信 	五谷観光企業組合 イベント実行委員会 砺波市

	④となみブランド認定品の ブランドカアップ	<ul style="list-style-type: none"> 商品開発、販路拡大への支援 <ul style="list-style-type: none"> 事業者がもつアイデア、事業者間の結びつきの後押し 地域資源活用、6次産業化、農商工連携の取組への支援 	となみブランド認定事業者 砺波商工会議所 庄川町商工会 砺波市
	⑤となみブランドの後継者 育成	<ul style="list-style-type: none"> 人材の育成・確保と自立・定住 <ul style="list-style-type: none"> 大門素麺、庄川挽物木地の希少な伝統的技術・技法を伝承する取組への支援 	認定事業者関係団体 砺波市
	⑥飲食店、商業施設等への 誘導	<ul style="list-style-type: none"> 食の魅力発信 宿泊客や日帰り旅行者の飲食店への誘導 市内全域を一体的に捉えた、観光イベントと商業施設等との連携強化 	飲食事業者団体 宿泊事業者団体 イベント実行委員会 砺波市
	⑦産業観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> 産業観光の魅力発信、環境整備 <ul style="list-style-type: none"> 三郎丸蒸留所、北陸コカ・コーラ砺波工場、御菓蔵等 	民間企業 砺波商工会議所 庄川町商工会 観光協会 砺波市
	⑧レクリエーション イベントの充実	<ul style="list-style-type: none"> 楽しみながら行う健康づくり機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ロゲイニング、サイクリング、庄川清流パークのパットゴルフ・パークゴルフ等 	庄川峡観光協同組合 観光協会 砺波市
(4) 歴史・文化の活用	①歴史的・文化的資源への 誘客	<ul style="list-style-type: none"> 増山城跡の活用 <ul style="list-style-type: none"> 宿泊事業者との連携、サイン整備、ボランティアガイド・AR(拡張現実)アプリの活用 デジタルミュージアム「砺波正倉」等による発信 <ul style="list-style-type: none"> 増山城跡、千光寺、小牧ダム、埋蔵文化財センター、民具展示室等 	市民団体 観光協会 砺波市
	②出町子供歌舞伎の振興と PR	<ul style="list-style-type: none"> 保存と振興、魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> 出町子供歌舞伎曳山会館の活用、映像配信、旅行商品の開発 	砺波子供歌舞伎曳山振興会 砺波商工会議所 観光協会 砺波市
	③夜高行燈に係る連携と 受入体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> 効率的で広域的なPR <ul style="list-style-type: none"> 市内外の関係機関と連携、製作体験を組み込んだ旅行商品の開発、市内における展示の充実 	各実行委員会、保存会 砺波商工会議所 庄川町商工会 観光協会 砺波市

		④獅子舞、太鼓、民謡等伝統 芸能の地域間連携と保存	<ul style="list-style-type: none"> ・地域間連携、イベント情報の共有 	各保存会 砺波商工会議所 砺波市
--	--	------------------------------	--	------------------------

2 広域観光、 国際観光と マイクロツーリズムの 推進	(1) 国際観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドの回復を見据えた台湾等東アジアからの誘客 ・外国語対応、サインの整備 ➢ パンフレット、ホームページ、案内看板の整備・充実 ➢ 観光ボランティアの育成 	花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
	(2) マイクロツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・Web広告等による情報発信、ダイレクトマーケティング等の取組支援 	宿泊事業者団体 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
	(3) 着地型観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光コースや旅行商品造成 ➢ 宿泊と体験を組み合わせた商品造成支援 	宿泊事業者団体 体験受入事業者 観光協会 砺波市
	(4) 広域連携の推進	県西部、飛越能等の広域的な観光圏における連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光コースや旅行商品造成 ・相互の主要な観光地や強みを活用した情報発信の充実 	各連携団体 砺波市 関係自治体

3 交流事業の誘致・促進	(1) 市民交流やコンベンションの誘致	①誘致及び開催支援	<ul style="list-style-type: none"> ・主催団体に対する支援 ➢ 各種大会、イベント、学会、会議、教育旅行、合宿、スポーツ競技会等 	観光施設等 観光協会 砺波市
		②参加者に対する観光宣伝活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光パンフレット等による、イベントや観光施設への誘客 	観光協会 砺波市
		③教育旅行受入先としての市内資源のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や保護者、児童生徒目線のPR ➢ オンラインによるPR ・近隣団体と連携した、旅行会社に対する誘致活動 	観光協会 砺波市

	(2) 交流事業の企画及び拡充	①各種団体等による交流事業の創出及び拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹友好都市やフラワー交流都市との人・物産交流 ・中京圏、関東圏、北海道及び北陸新幹線の敦賀延伸に合わせた関西圏との交流 	市民団体 観光協会 砺波市
--	-----------------	----------------------	--	---------------------

4 受入体制の充実	(1) 交通の利便性の向上	①二次交通体系、観光地とまちをつなぐ交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・となみチューリップフェアに合わせた JR 城端線臨時列車運行継続の働きかけ ・金沢や高山等東海地方との間を結ぶバスの利便性の維持・向上の働きかけ ・県や観光事業者との連携 <ul style="list-style-type: none"> ➢ コンベンションタクシー、空港乗合タクシー等 ・砺波駅とイベント会場、商業施設等を含む市内施設を結ぶシャトルバス運行 ・レンタサイクルの効果的な運用 	交通事業者 観光協会 砺波市
		②AIチャットボットを活用した観光案内の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語に対応した自動チャットシステムによる観光案内 	関係団体 観光協会 砺波市
	(2) おもてなし環境の向上	①観光ボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ボランティア、通訳ガイドの育成 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 観光列車等におけるガイド、研修等 ・市民自らがPRする観光 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域やボランティアによる緑花活動への支援 	市民団体 観光協会 砺波市
		②ふるさと教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが地域資源の魅力学ぶふるさと教育 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 伝統・文化・歴史への理解を深める『ふるさと「となみ」探訪事業』 ➢ チューリップ球根の植込み・掘取り体験 	花と緑と文化の財団 砺波市
	(3) 人・物のネットワーク強化	①人・物の結びつきによる取組への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル・旅館の連携「TONAMI-STAY」の取組の充実・支援 ・異業種間の結びつきによる取組の後押し 	各種団体 観光協会 砺波市
	(4) ワークーションの推進	①地域の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・適地としての発信 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 大都市圏からのアクセスの良さのPR、県・県西部自治体等との連携した取組 	観光協会 砺波市
		②受入体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・受入先の整備 <ul style="list-style-type: none"> ➢ モデルプランの造成、施設改修支援 	観光協会 砺波市

5 情報活用・発信の充実	(1) 旅行者ニーズの把握及びマーケティング情報の収集・活用	①アンケート調査等による旅行者ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源の質の向上、旅行商品の開発、プロモーション活動等に活用する市場調査 <ul style="list-style-type: none"> とやま観光推進機構、TONAMI-STAYの取組等 	関係団体 観光協会 砺波市
		②施策の効果の可視化による満足度向上	<ul style="list-style-type: none"> 各事業の実施に合わせたデータ収集 	関係団体 観光協会 砺波市
		③AIチャットボットを活用した情報収集	<ul style="list-style-type: none"> 訪日客のニーズの収集・分析 	関係団体 観光協会 砺波市
	(2) シビックプライドの醸成と市民・来訪者による情報発信の促進	①市民向け観光情報の充実	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源や、食、地場製品の魅力、ストーリーのタイムリーな発信 <ul style="list-style-type: none"> SNS、ホームページ、広報誌、ケーブルテレビ、ラジオ等 観光資源の保全意識や郷土に対する市民の誇り（シビックプライド）の醸成 	民間事業者 砺波市
		②市民や来訪者による情報発信の促進	<ul style="list-style-type: none"> 写真を撮りたい、見せたいと感じさせるスポットの紹介やイベントづくり 	イベント実行委員会 花と緑と文化の財団 観光協会 砺波市
	(3) 移住やU・J・ターンを見据えたシティプロモーションの推進	①となみのイメージアップ	<ul style="list-style-type: none"> 首都圏、関西における知名度向上と誘客 <ul style="list-style-type: none"> 「花のまち となみ」の魅力、住環境、食の豊かさ、「となみ暮らし応援プロジェクト」、北陸新幹線の利便性のPR チューリップの魅力を生かしたPR <ul style="list-style-type: none"> 大都市圏の花のイベントへの参画 コロナ禍に対応したPR <ul style="list-style-type: none"> SNS、ホームページ、動画チャンネル、ポスター 地域おこし協力隊の活用 著名人やインフルエンサーの効果的な活用 	富山県花卉球根農業協同組合 庄川峡観光協同組合 観光協会 砺波市
		②映画等のロケーション誘致を通じた魅力の発信	<ul style="list-style-type: none"> 富山県ロケーションオフィスとの連携した候補地の情報提供、ロケ支援 	観光協会 砺波市

3 目標

施策の効果等を検証するため、以下の項目について目標を設定する。

項 目	実績値【R1】	実績値【R2】	目標値【R8】
観光客入込数	171 万人	86 万人	200 万人
となみチューリップフェア入場者数	325,000 人	—	300,000 人
チューリップ球根出荷量	545.3 万球	559.7 万球	700 万球
ホテル・旅館等宿泊者数	210,019 人	109,418 人	228,000 人
コンベンション宿泊者数	8,156 人	416 人	10,000 人



砺波市観光振興戦略会議設置要綱

（目的）

第1条 砺波市の観光資源を地域全体で発掘・保全し、磨き上げるとともに、市民が地域に愛着や誇りを持って観光客を迎えられるまちづくりを推進することにより交流・滞在人口の拡大を実現し、「暮らしたい」、「訪れたい」まちづくりを進めるため、砺波市観光振興戦略会議（以下「会議」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 会議の所掌事務は、次のとおりとする。

- （1）観光振興戦略プランの策定に関すること。
- （2）観光振興戦略プランの具体的な事業実施計画（アクションプラン）の策定に関すること。
- （3）その他前2号の事務に関連し必要な事項に関すること。

（組織）

第3条 会議は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- （1）公共団体、観光団体等の職員
- （2）観光について見識を有する者
- （3）学識経験を有する者
- （4）その他市長が必要と認める者

（委員の任期）

第4条 委員の任期は、委嘱の日の属する年度の末日までとする。補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、後任の委員が委嘱されるまでその職務を行う。

（会長及び副会長）

第5条 観光戦略会議に会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

- 2 会長は、会議を総理し、会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(報告)

第7条 会長は、会議の結果を市長に報告するものとする。

(ワーキング専門部会)

第8条 会長が必要があると認めるときは、ワーキング専門部会(以下「部会」という。)を設けることができる。

2 部会の部会員は、観光団体等の職員のうちから市長が委嘱する。

3 部会は、その部門に属する事項の調査、研究及び審議を行い、その結果を会議に報告するものとする。

(事務局)

第9条 観光振興戦略会議及び部会の庶務は、商工農林部商工観光課において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この告示は、公表の日から施行する。